

株主のみなさまへ

第99期 事業概況
平成24年4月1日～平成25年3月31日

Yurtec

目 次

ごあいさつ	1
事業の概況	2
連結貸借対照表	8
連結損益計算書	9
連結株主資本等変動計算書	10
貸借対照表	11
損益計算書	12
株主資本等変動計算書	13
当社の概要	14
主要事業所	15
株式の状況	16
役 員	18
トピックス	19
株主メモ	20

ごあいさつ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第99期の事業概況をご報告申し上げます。

ご高承のとおり、当社を取り巻く経営環境は厳しい情勢にありますが、引き続き被災地域の復興に尽力してまいりますとともに、経営課題に対し企業グループの総力を結集して積極果敢に挑戦し、お客さま、株主のみなさまからの確固たる信頼を得られるよう企業価値の向上に努め、さらなる発展を目指す所存であります。

株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご理解とご支援を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

平成25年 6 月



取締役会長

熊谷 満



取締役社長

大山 正征

事業の概況

1. 事業の経過および成果

当期におけるわが国経済は、復興需要等により緩やかに回復しつつあったものの、夏場以降、世界経済の減速等を背景に輸出や生産が減少するなど、景気は底割れも懸念される弱い動きとなりました。しかし、年末を境に、政府の緊急経済対策等による景気回復への期待感から、円高修正等が進み輸出環境が改善しはじめるなど、景気は持ち直しの動きがみられてまいりました。

東北地域は、東日本大震災の発生から2年が経過し、総じてみれば着実な回復を続けている一方、復旧・復興に向けた進捗状況の地域格差は顕著となり、被災地域や企業が抱える課題もさらに多様化・複雑化しているなど、復興への道のりは、依然として道半ばの状況となっております。

この間の東北地域における建設業界の動きをみると、公共投資や住宅投資は、復興関連需要等から増加し、企業の民間設備投資も、設備の維持・更新に加え、合理化・省電力化などの需要により増加してまいりました。しかし、当社を取り巻く経営環境は、復興関連需要等を巡る工事の受注・価格競争が一層激しさを増し、加えて、引き続き東北電力向け事業における売上高が減少するなど、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社は、社長を議長とする「経営改革推進会議」を設置し、経営の最優先課題となっている収支改善の早期実現をはかるため、抜本的収支改善対策を策定するとともに、「ユアテック成長戦略2020ビジョン『深化と挑戦』」に基づき、一般市場からの受注の拡大もは

かりながら生産性を向上させるなど、収支改善に向けて、全社の総力を結集して取り組んでおります。

屋内配線・空調管設備工事においては、当社事業の基盤である東北地域や、市場性の高い関東圏における工場や病院、ショッピングセンターや再開発事業などの大型工事の受注獲得に努めたほか、ベトナム国を中心とした海外工事の受注拡大にも注力いたしました。

配電線などの電力工事においては、設備投資が抑制基調で推移する中で、確実な受注の確保と原価低減に努めてまいりました。

情報通信工事においては、携帯電話基地局の新規・更新工事や、防災行政無線デジタル化工事などのほか、新たな事業分野となる消防用無線デジタル化工事の受注に注力いたしました。

さらに、震災以降、その需要が一層高まっている省エネ・再生可能エネルギー関連分野の事業拡大に向けて、経済産業省のBEMS導入促進事業への参画を皮切りに、昨年9月、大規模太陽光発電事業会社「東北ソーラーパワー株式会社」へ出資参加し、12月には専門組織「新エネ推進プロジェクト」を社内に立ち上げたほか、当社自らが太陽光発電事業へ参入するなど、本市場における受注拡大や体制強化を進めてまいりました。

加えて、当社は、本年2月、「仙台水族館開発株式会社」の設立に出資参加いたしました。震災からの新たな復興のシンボルとなる「仙台水族館（仮称）」建設に向けて、総合設備エンジニアリング企業としての強みを活かしながら、被災地域の復興に資するとともに、地域のみなさまや子供たちに夢と感動をお届けする本事業への参画を通じ、地域社会の発展に貢献してまいります。

以上の結果、当期の連結売上高は1,646億1千7百万円（前年比17.7%減）となりました。

一方、損益面につきましては、収益性の改善に向け、効率化施策等の推進により工事原価の低減をはかるなど、損失額の縮小に努めた結果、連結営業損失37億6千5百万円、連結経常損失24億2百万円、連結当期純損失36億6千6百万円となりました。



大手町フィナンシャルシティサウスタワー（東京都）
〔電気設備工事〕

2. 対処すべき課題

わが国経済の先行きは、欧州政府債務危機等の世界経済を巡る不確実性が依然として高い中で、輸出環境の改善や、経済対策、金融政策の効果などを背景に、景気は緩やかに回復していくことが期待されます。

東北地域の建設業界においては、各種経済対策の効果や国の復興関連予算などを踏まえると、公共投資が引き続き増加傾向を辿るとみられており、加えて、太陽光・風力発電設備等の再生可能エネルギーに関する建設需要が拡大していくものと見込まれております。

民間設備投資は、企業の景況感が改善している一方、依然として慎重さも残っていることから、先行きへの期待感が実際の投資活動に結びつくには、なお一定の時間を要するものと予想されます。

また、電力工事においては、当社の親会社である東北電

力株式会社の経営環境等を踏まえると、当面厳しい状況が続くものと思われます。

このような状況を踏まえ、当社は、平成25年度中期経営計画を策定いたしました。本計画は、平成24年度に引き続き中期経営方針の各主要施策にスピード感を持って取り組むとともに、将来を見据えた大胆な計画を遂行し、中期基本目標「生産性向上による強靱な経営体質の早期実現」の達成を目指すものであります。

具体的には、震災以降の経営環境の変化を当社変革の好機と捉え、東北電力株式会社と一体となった構造的コスト低減策に最大限取り組みながら、経営改革推進会議において策定した、再生可能エネルギー関連事業などの一般向け事業での売上拡大により収支改善を目指す「抜本的収支改善対策」に、全社の総力を傾注してまいります。

さらに、2020ビジョンにおけるアクションプランの早期実現をはかるとともに、コストダウンの推進や生産性の向上などの各主要施策に継続的かつスピード感を持って取り組むほか、東北に根ざす企業として、被災地の復興・再生に向けた取り組みを推進するなど、「オールユアテック」で積極果敢に挑戦していくものであります。

加えて、受注拡大に向けた施策として、関東圏における体制強化や、現地法人を開設しているベトナム国を含めた海外事業のさらなる強化・充実もはかってまいります。

当社を取り巻く環境は、引き続き厳しい状況が続くと思われませんが、当社は、今後とも電気の安定供給への貢献を通じて被災地の復興に資するとともに、企業グループを挙げた生産性向上への取り組みにより、経営体質の強化と企業価値の向上を実現してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、当社の状況につきまして特段のご理解をいただき、これまでにも増してご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

3. 企業グループの当期売上高

(単位：百万円)

区 分	当期売上高
設 備 工 事 業	161,803
リ ー ス 事 業	1,566
そ の 他 の 事 業	1,247
合 計	164,617

4. 当社の当期受注工事高・完成工事高および繰越工事高

(単位：百万円)

区 分	前期繰越 工事高	当期受注 工事高	当期完成 工事高	次期繰越 工事高
屋内配線工事	38,869	66,153	63,779	41,243
配電線工事	7,067	37,592	35,994	8,665
その他電気・空調管・ 情報通信・土木建築工事	21,374	57,073	55,611	22,835
合 計	67,310	160,819	155,385	72,744

5. 企業グループの財産および損益の状況の推移

(単位：百万円)

区 分	平成21年度 第 96 期	平成22年度 第 97 期	平成23年度 第 98 期	平成24年度 第99期(当期)
売 上 高	163,593	161,993	200,123	164,617
経 常 利 益	3,404	3,511	7,374	△ 2,402
当 期 純 利 益	919	△ 80	△ 8,485	△ 3,666
1 株 当 た り 当 期 純 利 益	11円55銭	△1円01銭	△106円57銭	△46円06銭
総 資 産	155,789	157,846	164,250	146,937
純 資 産	87,576	86,682	77,649	73,137

6. 当社の財産および損益の状況の推移

(単位：百万円)

区 分	平成21年度 第 96 期	平成22年度 第 97 期	平成23年度 第 98 期	平成24年度 第99期(当期)
受注工事高	159,313	165,870	178,692	160,819
完成工事高	154,459	153,259	189,252	155,385
経常利益	2,496	2,366	5,983	△ 2,847
当期純利益	567	△ 683	△ 8,845	△ 3,792
1株当たり 当期純利益	7円13銭	△8円59銭	△111円09銭	△47円64銭
総 資 産	139,974	141,728	148,211	131,849
純 資 産	80,886	79,335	69,940	65,296



復旧前



復旧後

夢メッセみやぎ（宮城県）

〔電気設備工事〕

連結貸借対照表

(平成25年3月31日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	96,128	流 動 負 債	47,806
現金預金	20,327	支払手形・工事未払金等	28,702
受取手形・完成工事未収入金等	51,767	電子記録債務	8,557
リース債権及びリース投資資産	3,293	短期借入金	2,395
有価証券	10,000	工事損失引当金	1,816
未成工事支出金	4,057	役員賞与引当金	84
その他	6,897	災害損失引当金	177
貸倒引当金	△ 215	その他	6,073
固 定 資 産	50,809	固 定 負 債	25,994
有形固定資産	39,585	長期借入金	4,390
建物・構築物	17,490	再評価に係る繰延税金負債	1,710
機械・運搬具・工具器具備品	5,867	退職給付引当金	19,267
土地	15,886	役員退職慰労引当金	120
その他	340	その他	507
無形固定資産	961	負 債 合 計	73,800
投資その他の資産	10,262	純 資 産 の 部	
投資有価証券	7,015	株 主 資 本	75,118
その他	3,605	資本金	7,803
貸倒引当金	△ 358	資本剰余金	7,813
		利益剰余金	60,199
		自己株式	△ 697
		その他の包括利益累計額	△ 2,477
		その他有価証券評価差額金	125
		土地再評価差額金	△ 2,603
		少数株主持分	496
		純 資 産 合 計	73,137
資 産 合 計	146,937	負 債 純 資 産 合 計	146,937

連結損益計算書

(自 平成24年4月1日)
(至 平成25年3月31日)

(単位：百万円)

売上高		164,617
売上原価		153,289
売上総利益		11,328
販売費及び一般管理費		15,094
営業損失		3,765
営業外収益		
受取利息及び配当金	277	
投資有価証券評価益	187	
受取賃貸料	158	
為替差益	643	
その他	263	1,530
営業外費用		
持分法による投資損失	123	
その他	44	167
経常損失		2,402
特別利益		3
特別損失		
減損損失	985	
その他	73	1,059
税金等調整前当期純損失		3,457
法人税、住民税及び事業税		308
法人税等調整額		△ 108
少数株主損益調整前当期純損失		3,657
少数株主利益		8
当期純損失		3,666

連結株主資本等変動計算書

(自 平成24年4月1日)
(至 平成25年3月31日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資 本 剰余金	利 益 剰余金	自己 株式	株主 資本 合計
当 期 首 残 高	7,803	7,813	64,934	△ 695	79,856
当 期 変 動 額					
剰 余 金 の 配 当	-	-	△ 955	-	△ 955
当 期 純 損 失(△)	-	-	△ 3,666	-	△ 3,666
土地再評価差額金取崩額	-	-	△ 112	-	△ 112
自己株式の取得	-	-	-	△ 2	△ 2
自己株式の処分	-	△ 0	-	0	0
そ の 他	-	-	△ 0	-	△ 0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-
当 期 変 動 額 合 計	-	△ 0	△ 4,735	△ 2	△ 4,737
当 期 末 残 高	7,803	7,813	60,199	△ 697	75,118

	その他の包括利益累計額			少数 株主 持分	純資産 合 計
	そ の 他 有価証券 評価差額金	土 地 再評価 差額金	そ の 他 の 包括利益 累計額合計		
当 期 首 残 高	20	△ 2,715	△ 2,694	487	77,649
当 期 変 動 額					
剰 余 金 の 配 当	-	-	-	-	△ 955
当 期 純 損 失(△)	-	-	-	-	△ 3,666
土地再評価差額金取崩額	-	-	-	-	△ 112
自己株式の取得	-	-	-	-	△ 2
自己株式の処分	-	-	-	-	0
そ の 他	-	-	-	-	△ 0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	104	112	217	8	225
当 期 変 動 額 合 計	104	112	217	8	△ 4,512
当 期 末 残 高	125	△ 2,603	△ 2,477	496	73,137

貸借対照表

(平成25年3月31日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	86,243	流 動 負 債	44,082
現金預金	16,576	支払手形	3,871
受取手形	4,635	電子記録債務	8,557
電子記録債権	2,355	工事未払金	24,155
完成工事未収入金	45,917	リース債務	495
有価証券	10,000	未払金	831
未成工事支出金	3,805	未払費用	1,163
その他	3,161	未払法人税等	124
貸倒引当金	△ 209	未成工事受入金	1,870
固 定 資 産	45,605	工事損失引当金	1,816
有形固定資産	33,733	役員賞与引当金	34
建物・構築物	16,272	災害損失引当金	177
機械・運搬具	191	その他	983
工具器具・備品	424	固 定 負 債	22,469
土地	15,021	リース債務	1,500
リース資産	1,796	繰延税金負債	177
建設仮勘定	26	再評価に係る繰延税金負債	1,710
無形固定資産	699	退職給付引当金	18,806
ソフトウェア	623	役員退職慰労引当金	90
その他	75	その他	184
投資その他の資産	11,172	負 債 合 計	66,552
投資有価証券	6,806	純 資 産 の 部	
関係会社株式	792	株 主 資 本	67,772
長期貸付金	495	資 本 金	7,803
破産更生債権等	196	資 本 剰 余 金	7,813
長期前払費用	5	資本準備金	7,812
その他	3,231	その他資本剰余金	0
貸倒引当金	△ 354	利 益 剰 余 金	52,852
		利益準備金	1,088
		その他利益剰余金	51,764
		固定資産圧縮積立金	227
		別途積立金	55,000
		繰越利益剰余金	△ 3,463
		自 己 株 式	△ 697
		評価・換算差額等	△ 2,475
		その他有価証券評価差額金	128
		土地再評価差額金	△ 2,603
		純 資 産 合 計	65,296
資 産 合 計	131,849	負 債 純 資 産 合 計	131,849

損益計算書

(自 平成24年4月1日)
(至 平成25年3月31日)

(単位：百万円)

完成工事高		155,385
完成工事原価		145,667
完成工事総利益		9,718
販売費及び一般管理費		14,032
営業損失		4,314
営業外収益		
受取利息及び配当金	285	
投資有価証券評価益	187	
貸 貸 料	260	
為 替 差 益	643	
そ の 他	245	1,623
営業外費用		
支 払 利 息	100	
関係会社貸倒引当金繰入額	25	
そ の 他	30	157
経常損失		2,847
特別利益		2
特別損失		
減 損 損 失	883	
そ の 他	74	957
税引前当期純損失		3,802
法人税、住民税及び事業税		134
法人税等調整額		△ 144
当期純損失		3,792

株主資本等変動計算書

(自 平成24年4月1日)
(至 平成25年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			利益剰余金合計
当期首残高	7,803	7,812	1	7,813	1,088	230	64,500	△ 8,105	57,713	△ 695	72,635
当期変動額											
固定資産圧縮積立金の取崩	-	-	-	-	-	△ 2	-	2	-	-	-
別途積立金の取崩	-	-	-	-	-	-	△ 9,500	9,500	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	-	△ 955	△ 955	-	△ 955
当期純損失(△)	-	-	-	-	-	-	-	△ 3,792	△ 3,792	-	△ 3,792
土地再評価差額金取崩額	-	-	-	-	-	-	-	△ 112	△ 112	-	△ 112
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 2	△ 2
自己株式の処分	-	-	△ 0	△ 0	-	-	-	-	-	0	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	△ 0	△ 0	-	△ 2	△ 9,500	4,641	△ 4,860	△ 2	△ 4,863
当期末残高	7,803	7,812	0	7,813	1,088	227	55,000	△ 3,463	52,852	△ 697	67,772

	評価・換算差額等			純資産合計
	其他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	20	△ 2,715	△ 2,694	69,940
当期変動額				
固定資産圧縮積立金の取崩	-	-	-	-
別途積立金の取崩	-	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	△ 955
当期純損失(△)	-	-	-	△ 3,792
土地再評価差額金取崩額	-	-	-	△ 112
自己株式の取得	-	-	-	△ 2
自己株式の処分	-	-	-	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	107	112	219	219
当期変動額合計	107	112	219	△ 4,643
当期末残高	128	△ 2,603	△ 2,475	65,296

当社の概要

平成25年3月31日現在

設立年月日 昭和19年10月10日

資本金 78億390万円

従業員数 3,857名

営業種目

〈設計・施工・保守点検〉

電気工事

屋内電気設備工事 発変電設備工事

架空送配電線工事 地中送配電線工事

管工事

空調設備工事 給排水・衛生設備工事

情報通信工事

情報通信設備工事 情報通信システム構築

防災工事

各種消火設備工事 警報設備工事

非常用電源設備工事

計装工事

各種プラント計装工事 空調制御工事

土木工事

土木一式工事（測水・測量・地質調査も含む）

建築工事

建築一式工事

〈材料販売〉

各種電気工事材料・その他電気機器類



釜石市復興公営住宅（岩手県）
〔電気設備、空調・給排水・衛生設備工事〕

主要事業所

本 社	〒983-8622	仙台市宮城野区榴岡四丁目1番1号 ☎ (022) 296-2111
東京本部	〒100-0004	東京都千代田区大手町二丁目2番1号 ☎ (03) 3243-7111
青森支社	〒030-0135	青森市大字新町野字岡部63番1号 ☎ (017) 738-9100
岩手支社	〒020-0122	盛岡市みたけ四丁目10番53号 ☎ (019) 641-9311
秋田支社	〒010-0941	秋田市川尻町字大川反233番9 ☎ (018) 862-3821
宮城支社	〒980-0804	仙台市青葉区大町二丁目2番25号 ☎ (022) 222-9121
山形支社	〒990-0073	山形市大野目三丁目5番7号 ☎ (023) 632-3131
福島支社	〒960-8580	福島市伏拝字沖35番1 ☎ (024) 546-8141
新潟支社	〒950-0082	新潟市中央区東万代町9番16号 ☎ (025) 245-0331
北海道支社	〒060-0004	札幌市中央区北4条西16丁目1番地 ☎ (011) 633-3311
横浜支社	〒220-0004	横浜市西区北幸二丁目10番27号 ☎ (045) 290-9120
大阪支社	〒541-0046	大阪市中央区平野町二丁目2番8号 ☎ (06) 6201-1525

(注) 東京本部は平成25年4月22日付で、上記住所に移転いたしました。



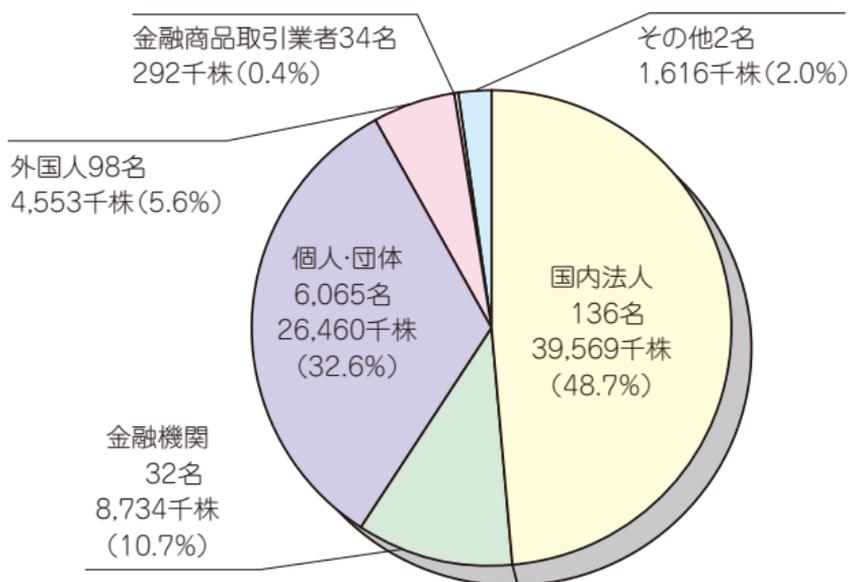
ダイバーシティ東京プラザ（東京都）
〔電気設備、空調・給排水・衛生設備工事〕

株式の状況

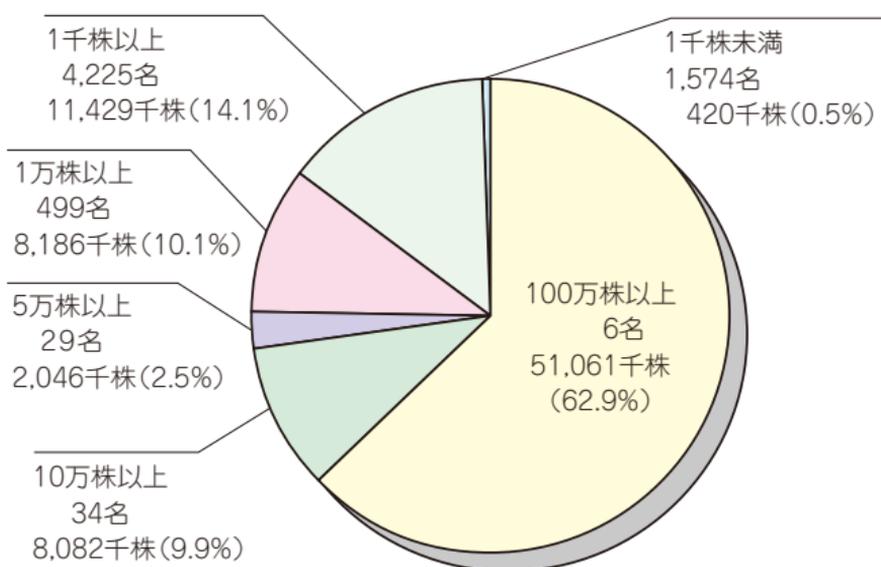
(平成25年 3月31日現在)

発行可能株式総数	1億6,000万株
発行済株式の総数	8,122万4,462株
株主総数	6,367名

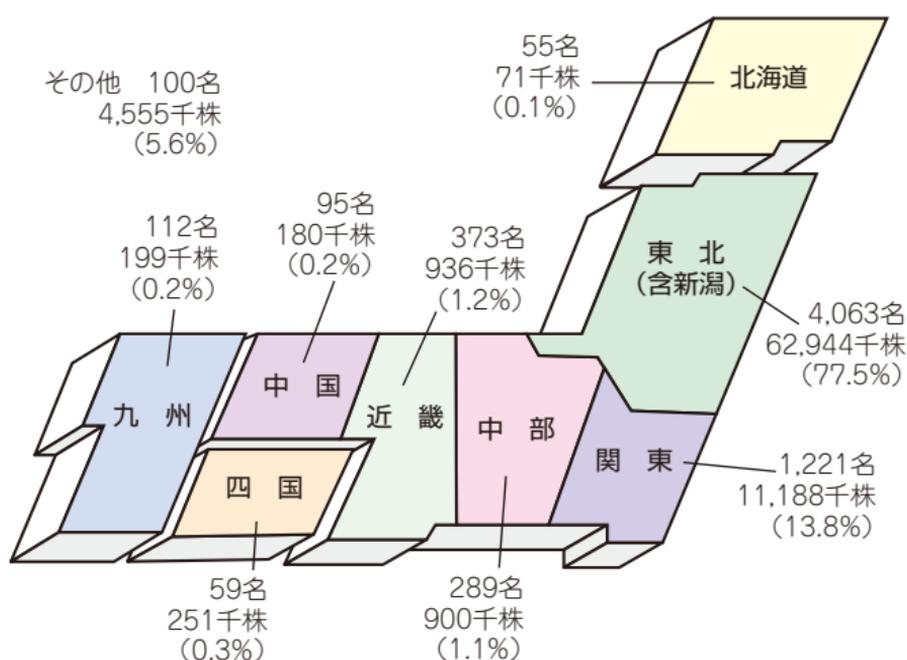
(1) 所有者別



(2) 所有株数別



(3) 所有地域別



(4) 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	出資比率
東北電力株式会社	37,915 <small>千株</small>	46.67 <small>%</small>
ユアテック従業員持株会	7,428	9.14
日本生命保険相互会社	1,841	2.26
株式会社ユアテック (自己株口)	1,615	1.98
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,143	1.40
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,117	1.37
株式会社七十七銀行	942	1.15
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	757	0.93
UBS AG LONDON A/C IPB SEGREGATED CLIENT ACCOUNT	467	0.57
明治安田生命保険相互会社	459	0.56

役 員

平成25年 6月25日現在

取締役会長	熊 谷 満
取締役社長	大 山 正 征
取締役副社長	小 野 保 彦
常務取締役	中 村 彰
常務取締役	遠 藤 和 雄
常務取締役	櫻 井 研 治
常務取締役	小 田 達 夫
常務取締役	加 藤 郁 男
常務取締役	庄 司 正 博
取 締 役	安 倍 宣 昭
常勤監査役	斎 藤 孝 志
常勤監査役	佐 藤 規 夫
監 査 役	三 井 精 一
監 査 役	松 澤 伸 介
監 査 役	矢 萩 保 雄

トピックス

再生可能エネルギーへの取り組み強化

当社は、昨年12月に「新エネ推進プロジェクト」を設置し、再生可能エネルギー関連工事強化に向けた組織整備を実施いたしました。

東日本大震災以降、固定価格買取制度の運用開始等の影響もあり、再生可能エネルギーの導入拡大に対する社会的関心やニーズが一段と高まりをみせており、東北地域においても被災地域の復興構想等において、再生可能エネルギーの早期導入の動きが活発化しております。このような状況を踏まえ、当社は、大規模太陽光発電工事を中心に再生可能エネルギー関連工事の統轄、管理、施工体制の強化をはかり、提案から施工、保守・メンテナンスまで専門的に一貫して対応できる体制を構築いたしました。

また、本年4月には、当社自らが太陽光発電事業へ参入することとし、「株式会社ユアソーラー富谷」を設立いたしました。

現在、本プロジェクトを経営的視点で管理・監督する担当役員を配置したうえで、オールユアテックで東北各地の太陽光発電所建設にあたっております。

東北地域においては、今後、再生可能エネルギー関連事業を含め、様々な復興事業が展開されるものと思われます。当社は、地元企業として再生可能エネルギーの導入拡大に取り組むなど、地域のみなさまのご期待にお応えすることで「ライフラインのトータルサポーター」としてのユアテックの使命を果たしてまいりたいと考えております。



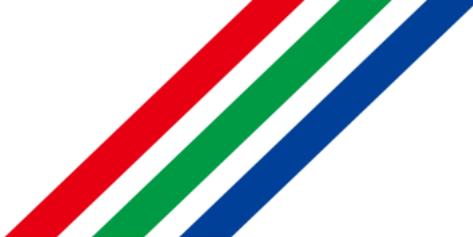
奥松島「絆」ソーラーパーク 全体イメージ図（宮城県）
〔太陽光発電設備工事〕

株主メモ

1. 決算期日 3月31日
2. 定時株主総会 6月
3. 基準日
 - ・定時株主総会権利行使 3月31日
 - ・期末配当金 3月31日
 - ・中間配当金 9月30日
4. 公告方法 当社ホームページに掲載いたします。
ただし、やむを得ない場合は、日本経済新聞ならびに河北新報に掲載いたします。
5. 株主名簿管理人 **三菱UFJ信託銀行株式会社**
〔同連絡先〕 同社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
☎ 0120-232-711
〔ホームページアドレス〕 <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>
6. 特別口座の口座管理機関 同上
7. 上場証券取引所 株式会社東京証券取引所
8. 当社ホームページアドレス <http://www.yurtec.co.jp/>
《主な記載内容》
 - ・会社案内
 - ・営業案内
 - ・IR情報
(有価証券報告書、決算短信、株式情報等)
 - ・電子公告

表紙のデザインに使われているブルー、グリーン、レッドの3色のラインは、それぞれユアテックの「技術」「創造」「チャレンジ」を表現しております。

裏表紙中央は、当社のマスコット「ユアちゃん」です。「ユアちゃん」は、アザラシをモチーフにしており、平成3年3月、当社のマスコットとしてデビューしました。



株式会社 ユアテック



米ぬか油を使用した環境
配慮型「ライスインキ」で
印刷しています。

